

変更の事由及び時期等を記載した書類

事項		記入欄						備考
フリガナ	設置者	コウリツダイガクホウジントヤマケンリツダイガク 公立大学法人富山県立大学						
フリガナ	大学の名称	トヤマケンリツダイガク 富山県立大学						
大学の位置		富山県射水市黒河5180番地						
変更の事由		<p>○ 変更の事由</p> <p>富山県立大学工学部機械システム工学科及び知能デザイン工学科の入学定員及び収容定員を変更することに伴い、学則を一部変更する。</p> <p>(1) 入学定員及び収容定員変更の趣旨及び必要性</p> <p>富山県立大学は、平成27年4月の独立行政法人化を契機として、地域振興や若者の県内定着など、県民や産業界からの期待に応えるよう、教育研究分野の拡充や学生の県内定着等に取り組み、地方創生の一翼を担う魅力ある大学づくりを推進することとしている。</p> <p>また、法人化にあたって定められた中期目標（平成27～32年度）において、①教育面では、優秀な学生を確保し、地域で活躍できる有為な人材が県内に定着するよう入学から就職までの対策をしっかりと行うこと、②研究面では、「地域の知の拠点」として、産学官金連携の強化を図り、県内産業の発展に貢献する研究を推進すること、③地域課題解決や地域への人材供給を通じた地域貢献や国際化に対応した人材の育成等を推進すること、④併せて、5学科全ての拡充や魅力あるキャンパスの整備を図ることなどが重点事項として位置付けられた。</p> <p>更に、これらのことを踏まえて産業界の意見を伺ったところ、現在本学にある分野の中で、機械システム工学科については複合材料分野、そして、知能デザイン工学科についてはロボット関連分野について一層の強化・充実を図ることが求められた。</p> <p>これらのニーズに応えるためには、産業界や地域社会に有為な人材を今まで以上に多く育成することが不可欠であることから、機械システム工学科及び知能デザイン工学科の入学定員及び収容定員を増員するとともに、教員数も併せて増員することとした。</p> <p>(2) 学則の変更内容</p> <p>① 機械システム工学科 入学定員を50名から60名に、収容定員を200名から240名に変更。</p> <p>② 知能デザイン工学科 入学定員を50名から60名に、収容定員を200名から240名に変更。</p> <p>(3) 学則の変更を要しない変更事項（教員数の変更）</p> <p>① 機械システム工学科 22名に増員（平成28年4月時20名、平成31年4月時22名）</p> <p>② 知能デザイン工学科 22名に増員（平成28年4月時20名、平成31年4月時22名）</p>						
変更の時期		平成28年4月1日						
届出学部等の概要	届出学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	開設時期及び開設年次	所在地
	工学部	年	人	年次人	人		年 月 第 年次	
	機械システム工学科	4	60 (50)	— (—)	240 (200)	学士(工学)	平成28年4月 第1年次	富山県射水市 黒河5180番地
	知能デザイン工学科	4	60 (50)	— (—)	240 (200)	学士(工学)	平成28年4月 第1年次	
計		120 (100)		480 (400)				
同一設置者内における変更状況（定員の移行、名称の変更等）		—						
教育課程	届出学部等の名称	開設する授業科目の総数				卒業要件単位数		
		講義	演習	実験・実習	計			
	工学部							
機械システム工学科	80 科目	43 科目	10 科目	133 科目	130	単位		
知能デザイン工学科	81 科目	41 科目	8 科目	130 科目	130	単位		

教員	学部等の名称		専任教員等					兼任 教員		
			教授	准教授	講師	助教	計			
組	届出分	工学部 機械システム工学科	4 (4)	10 (10)	7 (5)	1 (1)	22 (20)	- (-)	3 (3)	
		知能デザイン工学科	6 (6)	9 (9)	6 (4)	1 (1)	22 (20)	- (-)	2 (2)	
		計	10 (10)	19 (19)	13 (9)	2 (2)	44 (40)	- (-)	5 (5)	
の	既設分	工学部 教養教育	4 (4)	10 (10)	5 (5)	0 (0)	19 (19)	- (-)	43 (43)	
		情報システム工学科	5 (5)	9 (9)	3 (3)	1 (1)	18 (18)	- (-)	1 (1)	
		生物工学科	7 (7)	4 (4)	5 (5)	2 (2)	18 (18)	- (-)	13 (13)	
		環境工学科	4 (4)	5 (5)	5 (5)	0 (0)	14 (14)	- (-)	10 (10)	
		計	20 (20)	28 (28)	18 (18)	3 (3)	69 (69)	- (-)	67 (67)	
要	合計	30 (30)	47 (47)	31 (28)	5 (5)	113 (109)	- (-)	72 (72)		
教員以外の職員			専任		兼任		計			
			37 (37)人		0 (0)人		37 (37)人			
校地等	専用	共用	共用する他の 学校等の専用		計		大学全体			
	198,012 m ²	- m ²	- m ²		198,012 m ²					
校舎	専用	共用	共用する他の 学校等の専用		計		大学全体			
	47,546 m ² (47,546 m ²)	- m ² (- m ²)	- m ² (- m ²)		47,546 m ² (47,546 m ²)					
教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設		大学全体			
	30室	68室	118室	3室 (補助職員一人)	2室 (補助職員一人)					
専任教員研究室	新設学部等の名称			室数						
	工学部機械システム工学科			22		室				
	工学部知能デザイン工学科			22		室				
経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	図書購入費、共同研究費等及び設備購入費は大学全体	
		教員1人当り研究費等	467千円	460千円	図書購入費	26,012千円	25,752千円	24,987千円		
	共同研究費等	94,984千円	94,984千円	設備購入費	279,900千円	71,181千円	69,067千円			
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次			
		県内	724千円	536千円	536千円	536千円	-千円	-千円		
		県外	818千円	536千円	536千円	536千円	-千円	-千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			奨励寄附金、受託研究費、電源立地交付金等のほか、不足する分については富山県の運営交付金を充てる。							

既設大学等の状況	大学の名称	富山県立大学							
	学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地
		年	人	年次人	人		倍		
	工学部								
	機械システム工学科	4	50	—	200	学士(工学)	1.07	平成2年度	富山県射水市 黒河5180番地
	知能デザイン工学科	4	50	—	200	学士(工学)	1.05	平成18年度	
	情報システム工学科	4	50	—	200	学士(工学)	1.08	平成18年度	
	生物工学科	4	40	—	160	学士(工学)	1.06	平成18年度	
	環境工学科	4	40	—	160	学士(工学)	1.08	平成21年度	
	工学部合計		230	—	920		1.06		
大学の名称	富山県立大学大学院								
学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	定員超過率	開設年度	所在地	
	年	人	年次人	人		倍			
工学研究科(博士前期課程)									
機械システム工学専攻	2	17	—	34	修士(工学)	1.37	平成6年度	富山県射水市 黒河5180番地	
知能デザイン工学専攻	2	17	—	34	修士(工学)	1.05	平成18年度		
情報システム工学専攻	2	17	—	34	修士(工学)	1.05	平成18年度		
生物工学専攻	2	15	—	30	修士(工学)	0.50	平成8年度		
環境工学専攻	2	12	—	24	修士(工学)	0.74	平成25年度		
工学研究科(博士前期課程)合計		78	—	156		0.97			
工学研究科(博士後期課程)	年	人	年次人	人		倍			
機械システム工学専攻	3	4	—	12	博士(工学)	0.33	平成8年度	富山県射水市 黒河5180番地	
知能デザイン工学専攻	3	4	—	12	博士(工学)	0.33	平成18年度		
情報システム工学専攻	3	4	—	12	博士(工学)	0.08	平成18年度		
生物工学専攻	3	4	—	12	博士(工学)	0.41	平成10年度		
環境工学専攻	3	2	—	6	博士(工学)	2.00	平成27年度		
工学研究科(博士後期課程)合計		18	—	54		0.33			